

別紙様式第2号

農業生産工程管理推進事業交付金事業の成果及び評価報告書（平成30年度）
（令和2年6月26日作成）都道府県名 香川県

区分 事業内容	目標値				事業実績		備考
	目標値	実績	達成度	評価	所要額実績（円）	交付金相当額（円）	
1 GAP指導体制の構築	GAP指導員の新規育成数 27名	27名	100%	A	2,929,930	2,929,930	
2 GAP認証の取得拡大	GAP認証の新規取得経営 体数9経営体	6経営体	66%	C	872,034	872,034	
事業の成果							
<p>GAP指導体制の構築について、年度中にJGAP指導員基礎研修を開催し、JGAP指導員を育成した。また、GAP指導員が、GAP認証取得意向のある農業者や「GAPをする」ことに関心のある農業者に対して現地指導を行った結果、累計27名がGAP指導員となった。</p> <p>GAP認証の取得拡大について、県では、認証取得に向けてコンサルタントを派遣する取組を行っており、令和元年度は、14件実施した。（うち3件は令和元年度交付金事業を活用してGAP認証審査を受審し、認証取得の見込み。）</p>							
都道府県による評価							
<p>令和元年度もJGAP指導員となった普及指導員が、GAP認証取得意向のある農業者に対しての現地指導や研修会を行った。令和2年度以降も引き続き、農業者向けGAP研修会の開催により、GAPに取り組む意欲のある農業者等を増やし、GAP指導員研修を受講した普及員による現地指導を重ね目標達成に努める。</p>							
国による評価							

留意事項

1 「実績」、「達成度」及び「評価」の記載方法は、次に掲げるとおりとする。

(1) 「実績」の欄は、事業実施終了時点の実績値を記入する。

(2) 「達成度」の欄は、目標値に対する実績の比率を記入する。

(3) 「評価」の欄は、達成度に応じた次のアルファベットを記入する。

A……………達成度100%以上

B……………達成度80%以上

C……………達成度50%以上

D……………達成度50%未満

2 事業内容及び実績額について

- (1) 「事業内容」の欄は、当該年度に実施した事業内容のみを記入する。
- (2) 「所要額実績」の欄は、当該年度に実施した項目に要した経費を、事業内容ごとに記入する。
- (3) 「交付金相当額」の欄には、事業内容ごとに交付金の実績額を記入する。
- (4) 「事業の成果」の欄は、当該年度に実施した内容及びその結果得られた成果を記入する。
また、目標値の達成度が極端に低い（概ね5割程度以下）の場合には、その理由も明確に記入する。

3 「国による評価」の欄は、地方農政局等が、国（地方農政局等）の段階における評価の概要を記入するものとし、都道府県は記入しない。

4 本様式内にすべての内容の記入が困難な場合には、別に資料を作成し添付して差し支えない。また、必要に応じ説明に必要な説明資料を添付する。